

# 令和3年度 指定管理者モニタリング評価結果報告書

【令和3年度分】

施設概要	名 称	福津市まちおこしセンター
	所 在 地	福津市津屋崎3丁目17番3号
	設置条例	福津市まちおこしセンタ一条例
指定管理者	名 称	津屋崎地域郷づくり推進協議会
	代表者	御厨忠男
	所 在 地	福津市津屋崎1丁目7番2号 津屋崎行政センター内
所 管	指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日
	部課名	福津市地域振興部地域振興課観光振興係
	評価期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

## ◎モニタリング項目別の総合評価コメント

### I 業務運営状況(運営状況・利用状況・収支状況)

【運営状況】 新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言の発出により、5月12日から6月20日まで、8月7日から9月30日まで臨時休館となり、来館者数や事業収入に大幅な減少があった。開館時には、感染対策として、こまめな衛生管理と館内の換気を行うことで、感染防止対策を講じた。

【利用状況】 当初の来館者数の目標は年間で25,000人であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により、19,578人に留まった。

【収支状況】 収入については、利用料金収入は当初の目標値をわずかに上回ったが、新型コロナウイルス感染症拡大により、事業収入の中でも喫茶コーナーの売り上げが当初の目標値を下回っている。

### II 業務履行状況(基本的事項・執行体制・個人情報保護・緊急時対策等)

【基本的事項】 観光振興・地域活性化施設として、市内の観光、歴史、文化、伝統等を館内に展示し、藍の家等をはじめとする津屋崎千軒周辺の関係者とともに情報交換会を定期的に開催しており、地域との連携が図られている。

【執行体制・対策等】 当該指定管理者において、センター長1名、副センター長1名、事務員5名で運営している。食品衛生責任者、経理担当者をそれぞれ配置し、個人情報保護の周知徹底等も実践している。

### III 維持管理状況(施設設備の保守点検・備品管理・清掃・警備等)

【施設設備の保守点検】 指定管理者業務仕様書に基づき、消防施設点検や電気保安点検等の保守点検を適切に行ってている。

【備品管理】 備品は良好に管理されている。

【清掃】 指定管理者業務仕様書に基づき、日常の清掃の他に定期清掃も実施し、適切な施設の維持管理を行っている。

【警備等】 警備専門事業者と機械警備の委託契約を結び、適切に施設の警備管理を行っている。

### IV サービス向上への取組状況(運営全般・利用者サービスへの取組)

【運営全般】 情報提供としては、ポスターやチラシ等によりイベント情報を随時告知しており、FacebookページでのPRも定期的に行われた。

【利用者サービスへの取組】 フリーWiFi設備が設置されており、来館者が観光情報の収集などをしやすい環境づくりに努めた。

## ◎モニタリング全般の総合評価コメント

### ◆ 総合評価コメント

地域コミュニティ団体である津屋崎地域郷づくり推進協議会が指定管理者になったことで、地域の団体や住民にとって訪れやすい環境となり、地元の住民にニーズのあるイベントが多く開催された。コロナ禍における観光拠点としての役割には、様々な課題(イベントの小規模化、デジタル面での情報発信の必要性等)も発生したが、地元との親和性が高まったことや津屋崎千軒エリアの関係者との連携が強まった点については評価されるところである。

### ◆ 今後の業務改善への考え方

指定管理最終年度であり、今後の業務改善に係る意見評価等はない。

## 第5 指定管理者モニタリングチェックシート

令和3年度

施設概要	名 称	福津市まちおこしセンター
	所 在 地	福津市津屋崎3丁目17番3号
	設置条例	福津市まちおこしセンター条例
指定管理者	名 称	津屋崎地域郷づくり推進協議会
	代表者	御厨忠男
	所 在 地	福津市津屋崎1丁目7番2号 津屋崎行政センター内
	指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日
所 管	部課名	福津市地域振興部地域振興課観光振興係
	評価期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

### I 業務運営状況に対するチェック

(チェックシート①)

#### I - 1. 運営状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
開館(開場)日数	335	218	
開館(開場)時間	2,766	1,779	
事業開催数	103	76	

#### I - 2. 利用状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
延べ利用者数	A施設(和室)	1,200	597
	B施設(展示)	18,000	14,291
	C施設(上記以外)	9,600	3,885
	計	28,800	18,773
事業参加者数	A事業(展示)	18,000	14,291
	B事業(自主)	9,000	5,448
	C事業(上記以外)	5,400	2,002
稼働率(平均)	A施設(和室)	30%	28.44%
	B施設(展示)	80%	100.00%
	C施設(上記以外)	80%	100.00%

#### I - 3. 収支状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
利用料金収入	A施設(和室)	40,000	42,300
	B施設(展示)	30,000	16,500
	C施設(上記以外)	100,000	114,692
	計	170,000	173,492
事業収入	A事業(喫茶)	200,000	142,700
	B事業(物販)	400,000	395,870
	C事業(その他)	100,000	20,756
	計	700,000	559,326
指定管理料	10,344,000	10,344,000	
その他	1,353,787	1,353,787	
収入合計	12,567,787	12,430,605	
人件費	5,816,000	6,089,814	
維持管理費	3,169,000	2,791,931	
総務費	840,000	1,054,739	
事業費	1,500,000	1,013,842	
租税公課	800,000	949,300	
予備費	442,787	0	
支出合計	12,567,787	11,899,626	
収支差引	0	530,979	

#### I 業務運営状況の総合評価コメント

新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言の発出により、5月12日から6月20日まで、8月7日から9月30日まで休館となり、来館者数や事業収入に大幅な減少があった。開館時には、感染対策として、こまめな衛生管理と館内の換気を行うことで、感染防止対策を講じ、イベントの実施に取り組んだ。